

平成 25 年度日本プライマリ ・ ケア連合学会

群馬県支部総会 ・ 研究会のご案内

謹啓 時下、皆様方におかれましてはご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、標記研究会を下記のとおり企画いたしましたのでご案内申し上げます。近年、急速な高齢化が進むなか、医療・介護分野において様々な改革が求められており、その目玉の一つに在宅医療の推進が挙げられます。病院医療は『治療を中心とした医療』とすれば、在宅医療は患者さんの生活や人生を支えていく『ケアを中心とした医療』と考えております。今後、在宅医療をさらに推進していくためには医師、歯科医師、看護師、薬剤師、リハビリ、ケアマネジャー、ソーシャルワーカー、行政等の皆様による多職種連携は必須と思っております。今回、日本プライマリ・ケア連合学会群馬県支部会は『多職種連携医療を目指して』というテーマでシンポジウムを企画させていただきました。

時節柄何かとご多忙とは存じますが多数ご出席下さいますようお願い申し上げます。

日 時 平成 26 年 3 月 29 日 (土) 14 時 ～ 16 時

場 所 群馬メディカルセンター 大ホール

(〒371-0022 前橋市千代田町 1-7-4)

対 象 者 : 医療従事者 参加費 : 無料

申込方法 : 参加申込書に記入し、3 月 26 日 (水) までに FAX にてお送りください。

送付先 : 日本プライマリ ・ ケア連合学会群馬県支部事務局

FAX : 027-231-7667

シンポジウム

座長 日本プライマリ・ケア連合学会群馬県支部副支部長 高玉 真光 氏

テーマ：「多職種連携医療を目指して」

◆医師の立場から

前橋協立診療所所長 高柳 亮 氏

◆歯科医師の立場から

前橋市歯科医師会医療連携担当理事/金子歯科朝日町クリニック院長 金子 昌則 氏

◆訪問看護師の立場から

群馬県看護協会訪問看護ステーション前橋南管理者 生須 典子 氏

◆薬剤師の立場から

前橋市薬剤師会副会長 木村 薫 氏

◆リハビリの立場から

公益財団法人老年病研究所附属病院 リハビリテーション科長 丹下 弥生 氏

◆ケアマネジャーの立場から

前橋市地域包括支援センター西部副センター長主任マネージャー 山田 圭子 氏

◆ソーシャルワーカーの立場から

公益財団法人 老年病研究所附属病院 地域医療福祉連携室主任 狩野 寛子 氏

◆行政の立場から

群馬県健康福祉部医務課長 川原 武男 氏

連絡先

日本プライマリ・ケア連合学会群馬県支部事務局

〒371 - 0022 前橋市千代田町 1-7-4

群馬県医師会 次長 西田

TEL027-231 - 5311 FAX027-231-7667